

## 奈良市環境基本計画市民ワークショップ第3回全体会議 会議録

<日 時> 平成22年12月14日（火）午後7時～午後9時

<場 所> 奈良市役所 中央棟6階 正庁

### <プログラム>

1. 会議進行説明
2. ワーキング  
(1) 重複する問題点の整理  
(2) 市民及び事業所アンケートの校正
3. その他

### <会議資料>

- ①【資料1】第3回全体会議プログラム
- ②【資料2】分科会作業の流れ
- ③【資料3】問題点の整理
- ④【資料4-1】市民アンケート（修正案）
- ⑤【資料4-2】事業所アンケート（修正案）
- ⑥第3回全体会議 ふりかえりシート

### <出席者>

#### 【市民ワークショップ委員】出席27名（欠席6名）

池田敏泰、井上聡夫、井上雅由、岡本胤継、梶野博子、上市佳織、北浦由香、北端辰昭、小松弘子、島浩二、清水順子、瀬林傳、田川嘉隆、日月英昭、鶴保謙四郎、中川徹、橋本光男、船本知子、横山亜希子、植本茂、松本忠夫、南垣内貞史、向出佳史、矢藤加寿子、石田美智男、岡野恵子、村木正義

#### 【事務局】11名

環境政策課 高橋、桐山、新井、柴田、油谷、坂崎、村井、松本、南田、安宅、吉留

#### 【コンサル】3名

株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所 大川、中村、本間

### <傍聴者>

なし

## <会議の概要>

### 1. 会議進行説明

- 大阪ガス株式会社 中村委員より松本委員に変更。自己紹介。
- 司会（事務局 柴田）より本日の流れについて説明。まずは分科会毎に重複する問題点の整理を行い、その後全体の場で分科会リーダーにより報告を行ってもらい、全体協議を行う。
- ジャパン総研 大川氏より、各分科会でやる問題点の整理についての詳しい説明。具体的には各分科会において、重複する15の問題点項目（資料3）について、どの分科会で取り上げる問題点かを議論する。また、次回第3回分科会以降の作業例についての説明も行われた（資料2）。

#### 【質疑応答】

・資料3において抽出された問題点について、各分科会で問題点に対する視点が異なるので重なっても良いのではないかと。また、第1～4回の分科会で問題点を抽出し課題に変え、その後の第4回全体会議で発表を行うとなっているが、これは全分科会が課題を共有すると捉えて良いのか？

⇒重複部分について視点が違うものについては、それぞれの分科会で課題として捉え進めてもらって良い。しかし、同じ視点でよく似た問題点については、分科会毎に行っても時間のロスが生じるため、1つの分科会での問題点になるよう検討していただきたい。

また2月8日（火）開催予定の第4回全体会議については、ご意見のとおり、各分科会で出された課題について発表していただくことで、課題が抽出された理由やどのような方向に進んでいくかという認識を全分科会に共有していただくことが目的。その後、平成23年度4月以降、課題を解決するための具体的な施策を検討していただく。その際に、行政の進捗状況235項目との照合作業を進めていく予定。

### 2. ワーキング

#### （1）重複する問題点の整理

##### 【各分科会の検討】（30分間）

前回各分科会で抽出された問題点の内、重複する問題点について、自分たちの分科会で検討していくか、それとも他の分科会で検討していくのが良いのかについて話し合った。

##### 【全体協議】（40分間）

各分科会で話し合った結果について、それぞれのリーダーにより発表。どの分科会が担当するかについて決定した。

※全体協議の結果は以下の通り。（番号は、資料3の項目番号と一致。）

教育…環境教育、自・歴…自然・歴史、生活…生活環境、都市…都市環境、地球…地球温暖化対策

番号	発表・意見等	結果
1	教育：伝えるという教育の視点では環境教育。ハードの面では、自然・歴史。 自・歴：異議なし。	環境教育と自然・歴史で両立
2	教育：森林環境教育など、伝えるというソフト面では環境教育。実際に（森林などを）どう手入れするのかというハード面では、自然・歴史。 自・歴：異議なし。	環境教育と自然・歴史で両立
3 4	自・歴：生物多様性は自然の事であるので進めていきたい。 生活：生活環境側から言うと、生態系というイメージで捉えたら、自然・歴史で担っていただきたい。	生態系の内容で、自然・歴史で行う

5 6	<p><b>自・歴</b>：人が人工的に何かをするという事が問題になっているので、生活環境か都市環境で行っていただきたい。</p> <p><b>都市</b>：都市の景観という視点から考えると重要。フォローしていきたい。</p> <p><b>生活</b>：両分科会のご指摘に賛成。公園の利用がむちゃくちゃというのは、むしろ子供の遊び場が少ないという事。そういう視点も踏まえて、都市環境で担っていただきたい。</p>	都市環境で行う
7	<p><b>自・歴</b>：ホテルのエサ、川（水質）などは自然。自然との関わりという視点で当分科会にて取り組みたい。</p> <p><b>都市</b>：テーマが広い。都市環境としても重要な分野ではあるが、具体性が見つけづらい要素があるので、自然・歴史か生活環境分科会で取り上げていただきたい。</p> <p><b>生活</b>：議論していない。この分類がおかしい。7と8を一緒にして載せるべき。故に自然・歴史か都市環境で取り組んでもらいたい。</p>	自然・歴史で行う
8	<p><b>教育</b>：1や2と同じ考え。どういう風に伝えていく（環境教育をしていく）のかという視点では、当分科会で取り組むべき。</p> <p><b>生活</b>：水質汚濁の現状という意味では、当分科会。環境教育は切り口が広い。「水質汚濁の現状がわからない」は環境教育ではない。</p>	環境教育と生活環境で両立
9	<p><b>自・歴</b>：生活環境でお願いします。</p> <p><b>生活</b>：生活環境ではない。ヒートアイランド対策、都市計画という視点で都市環境ではないか？</p> <p><b>都市</b>：7番と合わせて大事なテーマだと思うが、ゲリラ豪雨などは温暖化対策分科会で取り上げるべきではなからうか？</p> <p><b>地球</b>：温暖化部会では、これに関しては議論していない。ゲリラ豪雨は、森林破壊という視点で見れば、自然・歴史になるだろうし、水の大切さという視点から見れば、生活環境や都市環境になりうる。</p> <p><b>事務局</b>：様々な視点に及ぶため、自然・歴史、都市環境、生活環境の3つの分科会で視点を変えて取り組んでは？</p> <p><b>委員</b>：そうすると、ゲリラ豪雨に対する排水の備えは、道路管理者の疎水や下水道のマンホールの体制という視点で見れば、環境政策課の縄張りではなくなる。非常に大きな問題を提示しているため、一度検討する必要がある。</p>	この場では一旦保留。各分科会で後日、改めて議論する。
10	<p><b>生活</b>：生活環境で取り上げるべきではないかと思う。</p> <p><b>都市</b>：都市環境においても重要な問題であると思うが、生活環境でフォローしていただくと有り難い。</p>	生活環境で行う

1 1	<p><b>自・歴</b>：奈良の歴史である文化財を守るという視点では大事。取り組みたい。</p> <p><b>都市</b>：公共交通の面で重要であると思うので当分科会でも取り組みたい。</p> <p><b>地球</b>：1 1～1 4の4項目にまたがる話だが、温暖化部会は基本的にCO<sub>2</sub>を削減することが目的。そうすると、インフラ整備論か、CO<sub>2</sub>論かとなった時、1 1と1 3は交通の話なので都市環境で議論すべき。1 2と1 4は自転車の話なので、都市環境か生活環境で議論すべきだと思う。1 1～1 4に関しては当分科会では、車の問題としてEV、HV車、燃料転換の問題等を行っているので、そちらで議論したい。</p> <p><b>委員</b>：1 1番で車の事を行わない理由は？</p> <p><b>地球</b>：内容としては議論を進めているが、1 1に関しては自然・歴史と都市環境で行っていただきたい。</p>	自然・歴史と都市環境で両立
1 2	<p><b>生活</b>：1 1番と同じで生活環境ではない。都市環境が良いのでは？</p> <p><b>都市</b>：1 1番と同様、交通問題は重要。従って自転車問題についても対策を考える必要有り。故に取り上げる。</p>	都市環境で行う
1 3 1 4	<p><b>都市</b>：両方、都市環境分科会で取り上げる。</p>	都市環境で行う
1 5	<p><b>生活</b>：教育問題という事で、環境教育で取り組んだ方が良いのでは？</p> <p><b>都市</b>：過疎化及び高齢化に伴う、人間の移動という視点からフォローする。しかし、都市部での倫理観の喪失や公園の管理という視点では、生活環境でフォローしてはいかがだろうか？</p> <p><b>生活</b>：関与する部分については、当分科会でも議論を進める。</p> <p><b>教育</b>：「地域コミュニティー」は基本的にはまちづくり。都市環境で取り上げては？地域コミュニティーをどういう風に活性化させていくかは教育。（この項目としては議論しないが。）</p>	視点が異なるため、生活環境と都市環境で両立

## (2) 市民及び事業所アンケートの校正(30分間)

各分科会で、市民及び事業所アンケート(修正案)について最終校正を行った。

## 3. その他

事務局 村井より説明。

- ・ふりかえりシートは、1 2月2 1日(火)必着で事務局へ提出。
- ・次回の第3回分科会は、平成2 3年1月1 5日(土)の1 4時から、市役所中央棟6階正庁にて行う。議題としては、今回の協議で重複部を整理した問題点から課題を検討する。